

令和8年9月15日

**文科省公募の「地域教員希望枠を活用した教員養成大学・学部の機能強化事業」採択を受け
香川大学が「地域教育実践プログラム」の活動を実施します**

文部科学省が公募する「地域教員希望枠を活用した教員養成大学・学部の機能強化事業（※以下参照）」に、香川大学が申請した「香川型教育実践プログラム～STEAM教育の地域展開と体験型教員養成プロジェクト～」が採択されました。

本学では、香川県が抱える諸課題の改善を図り、将来を見据えた持続可能な教員養成体制を構築することを目指しています。本プロジェクト採択を受け、入学前から採用後までを一貫して支援する仕組みの下、地域教員希望枠で入学した学生を中心に「地域教育実践プログラム」として、以下の2つの活動を実施いたします。

この活動を通じて、将来教員になるのに必要な「コミュニケーション能力と関係構築力」、「地域理解と課題発見・解決力」、「主体性と実践的指導力」、「信頼関係とコーディネーション能力」の育成を目指します。

つきましては、是非取材くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

なお、ご取材いただける活動は、①のみとさせていただきますので、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

①【さぬきの自慢と触れ合い体験 ～讃岐和三盆体験～】

日 時：令和8年9月28日（月）9:00～11:30

場 所：教育学部8号館

講 師：和三盆体験ルーム豆花 代表 上原あゆみ氏

参加者：地域教員希望枠で入学した学生を中心とした約15名

②【香川みらい先生チャレンジプロジェクト～地域を生かしたフィールドワーク in 丸亀～】

日 時：令和8年10月初旬

場 所：丸亀市内の学校、丸亀城他

参加者：地域教員希望枠で入学した学生を中心とした約20名

内 容：日本語指導教室、国際理解教室の取組み見学、丸亀城城壁の修復について

※「地域教員希望枠を活用した教員養成大学・学部の機能強化事業」について

本事業は、教育委員会と大学を結ぶコーディネーター教員が中核となり、教員を目指す「地域教員希望枠」の導入・拡充等の入試改革、離島・へき地、特別支援教育、不登校等の地域課題や特定分野に強み・専門性を有する教師等の地域ニーズに対応したコース・カリキュラムの構築を行うとともに、高校生に対する教職セミナー等の高大接続や、教員採用における特別選考等、大学と教育委員会の連携・協働のもと、地域が求める質の高い教師を継続的・安定的に養成し、確保するシステムを構築することを目的とするものです。



取材申込はこちらから↓



➤ お問い合わせ先
香川大学 教育学部 教授 植田和也
TEL：087-832-1509
E-mail：ueta.kazuya@kagawa-u.ac.jp
香川大学 教育学部 教授 小方朋子
TEL：087-832-1548
E-mail：ogata.tomoko@kagawa-u.ac.jp